

小平市議会 市民と議会の意見交換会(議会報告会)

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題についての回答は決定事項ではありません。

種類 [質問、意見・要望]

平成28年11月3・4・6日開催

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
○ テーマについて					
＜みんなでつくる(仮称)災害対策基本条例＞ 花小金井北公民館					
ワークショップ① もし、災害が起きたら…どんな心配ごとがありますか？					
意見・要望	・いつとき避難場所が遠いので心配。花小金井小学校がいつとき避難場所かつ避難所に指定されているが、家からは遠い。		D	D	
意見・要望	・運営マニュアルづくりが進んでいないのが心配。作ることになってから時間がたっているのにできている学校が少ない。花小金井小学校もできていない。		D	D	
意見・要望	・避難行動要支援者登録者名簿の協定を結んでいる自治会が7つと少ないのが心配。		D	D	
意見・要望	・緊急初動要員と自助、共助、公助の連絡体制が心配。初動でどうするのか判らない。訓練が形骸化しているのではないか。		D	D	
意見・要望	・給水(飲料水)のみ記載されていて、生活用水が心配。給水所がわからない。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・給水車の配置が明らかになっていないので心配。		D	D	
意見・要望	・84ヶ所の震災用井戸が使用できるのか分からないのが心配。対応があまい。		D	D	

A: 市に申し送りました B: 実施済み又は実施予定です C: 検討中です D: 参考とさせていただきます E: その他

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・備蓄品がどこに、どんなものかの記載はあるが、どのくらいの量なのかわからないのが心配。		C	D	
意見・要望	・「小平は安全だ」という神話のような意識があり、対策がのろく、あまいのが心配。		D	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・いざというときは消防や警察はあてにならず、自助・共助が大事。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・早く走れないので、自助を考えている(リュックに水など入れておく)		D	D	
意見・要望	・井戸、水道水を確保している。畑が多いので避難する場所はあると思っている。		D	D	
意見・要望	・障害者としては基本的にはいつとき避難場所にはいかず自宅にいると決めている。しかし長期にわたると難しい、障害者のための施設を準備してほしい。		D	D	
意見・要望	・自家発電の体制整っているのか心配。		D	D	
意見・要望	・備蓄について、食料備蓄はどうなっているのかが心配。		C	D	
意見・要望	・災害に対する考え方として、市民は安全意識をもっておりその意識が高いと危ないのではないか		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・自分の命が何より大切、安否確認についての心配がある、家族の安否の確認		D	D	
意見・要望	・災害について市民意識が低い。地形的な心配がある。どこに避難したらよいかわかっていない。特に小さい子ども、ペットについての対応。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・自治会加入率が低いことが心配。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・備蓄品は、小・中学校にあるが少ないのではないか。		C	D	
意見・要望	・避難所運営について、女性や子ども、障害のある人や高齢者などへの細かい配慮がない。様々な世代への配慮が必要。		D	D	
意見・要望	・HUGゲームをやってはどうか。(市、社協に2つあるが足りないのではないか)		D	D	
意見・要望	・緊急初動訓練をやって避難所になる27の学校で、隊長に議員がなるのはどうか(提案)		D	D	
意見・要望	・情報がどう来るのかわからない。自治会に入っていないなくても情報は来るのか。		D	D	
意見・要望	・個人としてどう動けばいいのかわからない。→個人としての行動指針が欲しい		D	D	
意見・要望	・自治会に加入していない人が災害の時どうなるのか、個人レベルでの行動のとり方を明確にすべきではないか。		D	D	
意見・要望	・避難行動要支援者登録名簿の協定を締結している自治会は7団体だが、それ以外の自治会は助け合えるのか。		D	D	
意見・要望	・安全という(神話)妄想がある。小平は山はなく川もないが、地震を想定したら等しく危険で、大きな災害も起こりうる。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・火災が心配 行き止まりの道が多く、南北しかない道が多い。自宅近くの石神井川を渡れるようにして欲しいという、都立公園だから無理だといわれた。逃げ道の確保なく実は火災時危険地域になっている。消防車が入れない。消防団に聞いたら小平は火災が一番心配だ。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・井戸は必要。54.4%水道が使えなくなる。		D	D	
ワークショップ② どんな市民参加の方法が良いでしょうか？					
意見・要望	○条例策定における参加方法 ・自治会、自主防災組織の代表等を地域代表で入れる。		D	D	
意見・要望	○条例策定における参加方法 ・常設の防災本部を設置する、そこに地域代表が常に参加する。		D	D	
意見・要望	○条例策定における参加方法 ・市民アンケートで広く意見を聴く。地域によって事情が異なるので (高齢者多いところとか) 自治会長を通じて聴く。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	○ よりよい条例をつくるため ・マニュアル前提にするのではよくない。小さいグループ(地域、家族)から発展的に。		D	D	
意見・要望	○ よりよい条例をつくるため ・条例に備蓄の内容を明記してほしい(市がやる範囲を明記)		D	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	○ よりよい条例をつくるため ・市がやっていることの広報のしかたを工夫してほしい、不十分である。		D	D	
意見・要望	○ よりよい条例をつくるため ・(仮称)条例と計画(実施計画)を紐づけること=反映できるようにすること		D	D	
意見・要望	・市民参加でいい方法と思う、岡崎市、板橋区の事例を聴いて防災懇談会もいい。地域の皆さんと考えたい。		D	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・自助・共助・公助をもとに(たたき込んで)すすめるべき。どのように進めていくかが大切。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・プロセスの集約化、いろいろな意見を集約するやり方はなにか、その会で話し合って決めていく。		D	A	生活文教委員会の政策提言による。

A: 市に申し送りました B: 実施済み又は実施予定です C: 検討中です D: 参考とさせていただきます E: その他

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・わかりやすい情報提供を徹底すること、自治会加入者も未加入者へも。		D	D	
意見・要望	・防災システムづくりについて、市民参加を原則にしてほしい。住民参加を第一に。		D	D	
意見・要望	・自治会の代表者だけでなく、一般市民などにも意見を聴くべき。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・共助は大事。向こう三軒両隣というようにいざとなればみないわけにはいかない。		C	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	・小・中学校など若い人の参加も。まちづくりに若い人の声を。市民団体が多いので団体の意見を聴く場もほしい。(手紙、アンケート、ITなど)		D	D	
<SOS 孤立の防止を考える> 御幸地域センター					
意見・要望	・DVネグレクトの子どもを預かる活動している。認識と知識のある民間の連携を行政が利用しなくてはならない。向う三軒両隣のような昔の良さも。認識ある人を見つけ、連携することが市には欠けている。		D	D	
意見・要望	・PTAが自転車に付けている「見守り中」プレートには意味がない。		D	D	
意見・要望	・情報は届いていない。認識をもって活動できる人材を見出すこと必要。		C	D	
意見・要望	・当事者の心情を理解できるような窓口があること、そこにつなげる人が必要である。声かけできない人が多いので市民の意識改革が必要。防犯カメラと同じ。行政の見守りサービスのレベルの低さを改善しないと市民意識は上がらない。		C	D	
意見・要望	・孤立防止について、自治会の機能強化が重要と考える。自治会が情報を与えられていない。個人情報を超えて、自治会が見守りの役割を果たしていくべき。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・さまざまな制度があるが自治会内でも知られていない。高齢者が増加しているのにサービスを受ける人は減っている、サービスあるのに受けていない人が多い。必要とする人に情報が届いていない。自治会でも伝える努力を積極的になさなくてはと思っている。		C	D	
意見・要望	・地域センターに置いてあった高齢者のしおりを手にした。イベントの時に置いてあってもいい。		D	D	
意見・要望	・孤立するちょっと前の時期に予防となるような情報があればいい。公民館に来れない人や子ども世代にも情報がとどくようなくみ。若い世代が動いてもらえるような情報がほしい。	・子育て世代向けの新しい情報サイト「こだち」ができ、行政情報とママの視点のお役立ち情報の発信が始まるので活用したい。	C	D	
意見・要望	・道に迷う認知症と思われる人に2回出会った、警察に連絡して家に送ったことがある。見てみぬふりでなく見守る必要がある。		D	D	
意見・要望	・福祉の世話にはなりたくないという思いをもつ世代がいる。よいシステムを作ってもそれを実効性あるものにするにはどうしたらよいか。また当事者にならないとわからないことが沢山ある。この紙面も見えない。在宅で医療や看護、ヘルパーを受けるため、訪問医がいないことが課題で小平は遅れている。地域包括ケアを上手くまわすことが必要と考える。	・まちの中で見守るシステムづくりが必要である。そのために、見守り協定締結の団体数を立川市並みにしたい。個人情報の問題をクリアするには条例化が必要な場合がある。ハードルが高いが頑張る。	D	D	
意見・要望	・孤立の予備軍の情報を得るのが難しい。高齢者(65歳以上)アンケートに、孤立への将来的な心配を抱えているかなどの設問を入れてはどうか。		C	A	厚生委員会の政策提言による。
意見・要望	・現状と課題を踏まえまとめてどうするか。議員や行政に頼むのではなく市民がどうするか。縦割りに横ぐしをいれる方法を考えなくては。だれもが住みやすい環境づくりに努力しなくてはならない。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
質問	・なぜ孤立するのか―昔は親のあとを子どもが継ぎ親の面倒をみていた。今は子どもは別に住み、子どもは自分の生活に手一杯。隣近所のネットワークも希薄。特養には簡単に入れない。施設がもっと必要ではないか？	・現実的に施設をどんどん増やすのは難しいことから地域包括ケアの考え方が出てきた。持続可能なものを知恵をだしあって進めていかなくてはならない。コミュニティの希薄化を補完するために様々な団体と連携を進めて緩やかに見守ることが必要と考える。	D	D	
質問	・子ども自身が障がいを抱え、高齢の親の面倒を見るのが難しい。そういう場合はどうしたらよいか？	・障害福祉サービスを受けながら親の介護をするケースについて話を聴いている。高齢者、障がい者のサービスは別々なので、今後は家族をまるごと支えていくサービスが必要と考えている。 ・縦割りではなく横の連携を何とかできないかと考えすすめている。	D	D	
<便利な窓口サービスとは何か> 中島地域センター					
質問	・健康福祉事務センターが分離された際、とても不便だと感じた。今でもどこにあるかわからない、といった声を聴くことがある。 健康福祉事務センターと本庁舎の統合について、具体的な案があれば伺いたい。	・具体的な案があるわけではないが、不便さを解消するために頑張る。この一年、市民にとって使いやすい市役所を目指す中で総務委員会として検討してきた。委員会内の議論およびいただいたご意見を合わせてさらに検討を進めたい。	C	A	総務委員会の政策提言による。
質問	・マイナンバー制度について、戸惑っている。カードを作れと言われるが、役所の窓口サービスでどのような役割を果たすのか教えてほしい。また自動交付機の今後はどうなるのか。	・マイナンバーカードは番号を普及することで書類を取り寄せるときに一元化を図ることができる。戸籍や印鑑証明、住民票などが取得できる。	D	D	
質問	・本庁舎の受け付けは専門的なことを聞かれることもあるかと思うが、専門教育を受けているのか。	・嘱託職員の窓口対応指針及び業務遂行基準の作成など、今後の課題と考えている。	C	A	総務委員会の政策提言による。

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
質問	・中央公民館で9月ごろの土曜日か日曜日、ホームレスがいることがあるが、においが強烈であり、その場にいることができないほどである。職員に話したところ、悪いことをしていないので何もできないとのことだったが、今後何らかの対応をするべきではないか。無視しているようでよくないと思う。	・法律に反しない限り、来るなどは言えないはず。 ・行政サービスは定められたことしかしかないから市民の不満がたまるのではないだろうか。たとえば市役所がサロンのような市民憩いの場になることが理想だが、様々な市民がいる中でホームレスの方もいる。公権力で排除するわけにはいかないが、貴重な意見として受け止めたい。 ・行政の意識改革が必要だと思う。	D	D	
質問	・同様である。ホームレスは毎日中央公民館におり、職員も把握しているはずであるが、福祉につなげるべきではないか。毎年3～4人いるが、何か対応をするべきではないか。	・総務委員会としても意識改革が必要と考えている。 ・業務遂行基準を議会が作るわけではないが、大きな枠で提言していきたい。	D	D	
質問	・図書館で書籍のコピーを取る際にいちいち申請しなければならず、嫌な思いをしたことがある。そういった部分についても意識改革が必要ではないか。	・施設の統合などはハード面で大変費用を要するが、レイアウト変更のようにコストをかけずにできる改革もあるとおもう。市民のためになるならコストをかける必要もある。今後提言をまとめる際に、ハード面、ソフト面の費用についても考えていきたい。	D	D	
質問	・窓口改革を行うには相当のコストがかかると思うが、費用対効果についてどのように考えるか。	・鈴木地域センター 中島地域センター 小川公民館 上水南公民館 大沼地域センターを週2回、午前午後で場所を変えて巡回している。これ以上サービス水準を下げることがないように考えているが、会場によってはオンラインネットワークの発達により、固定化できるかもしれない。	C	A	総務委員会の政策提言による。
質問	・動く市役所の利用について、どれくらいあるのか。ほかに方法があるのであれば検討したほうがよいのではないか。また、動く市役所の配置はどうなっているのか。	・縦割りではなく、横断的に相談に乗ってくれる役所が望ましいというお話はよくわかった。議会でもそのような方向で検討できればと考えている。	D	D	
質問	・行政サービスの見直しと質の向上が求められていると思う。また、集約化も避けて通れない問題である。医療や介護、福祉、年金、働く場所など、相談への対応を集約化するとともに、質を上げていくことが必要と思うが、考えをうかがう。		D	A	総務委員会の政策提言による。
意見・要望	・業務の集約化を行い、職員の適正配置を行うことが行政のイノベーション、リノベーションにもつながると思う。また、縦割り行政についても解消が可能になるのではないだろうか。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・役所にいる際に、役所内の内線電話が鳴りっぱなしのことがあるが、どうなっているのか。かけるほうもあまり出ないのであればかけないほうが良いのではないかと。		D	D	
意見・要望	・嘱託職員制度が浸透しており、図書館や公民館などは嘱託の方が多。正規の職員ならば出席する職員会議などの情報共有は嘱託職員までいきわたっていないのではないかと。標準化のための研修が必要と考える。		D	A	
意見・要望	・他市の事例を参考に、変えていくことも視野に入れ、検討してほしい。		C	A	総務委員会の政策提言による。
<自転車が似合う小平のまちづくり> なかまちテラス					
意見・要望	・交通ルールを守らない人が多い。小平にはごみのネットが歩道に置いてあり、自転車や、歩行者の妨げになっている。足を取られて危ないことがある。年を取ると、歩道と車道の境や、段差が見えにくくなる。	・道路環境の整備に関するヒントをいただいた。	D	D	
意見・要望	・観光と、自転車政策をつなげてはどうか。ウォーキングマップがあるので、サイクリングマップの作製など試してみてもどうか。		C	A	環境建設委員会の政策提言による。
意見・要望	・電車には自転車を乗せることが出来ない。にじバスに取り付けられるようにしたりして、自転車の乗りやすい街にしたい。		D	D	
意見・要望	・歩車分離のマナー向上の啓発に努めてもらいたい。		D	D	
意見・要望	・まちの自転車屋さんが減っているので、まちづくりの中で街の自転車屋さんが活躍できるような場や機会があるといい。	・店を支えるというより、自転車の似合うまちということで頑張ってもらいたい。金沢市では、自転車活用計画を活かしたまちづくりをしている。	D	A	環境建設委員会の政策提言による。
意見・要望	・小平市では、駅というより商店街の駐輪場が足りていない。鷹の台駅前商店街に駐輪場がない。商店街に自転車が滞留して、歩行者や、車の交通に支障をきたしている。空き店舗の活用をして駐輪場を確保してはどうか。小平は、ぱぱちゃり発祥の地である。	・小平駅には商店街に自転車置き場がある。商店街にどのように意識を持ってもらうかが重要。今後商店街に働きかけるということはできることの一つであろう。	D	D	

A: 市に申し送りました B: 実施済み又は実施予定です C: 検討中です D: 参考とさせていただきます E: その他

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
質問	・市民が交通ルールや法律を知っていることで、事故が起きた場合に対処できるのでは。弁護士事務所など法律相談では、高額な相談料がかかる。	・小平市の法律相談を利用してはどうか。	B	B	
質問	・自転車で携帯、傘さし運転が多くみられるが、そのような人が交番前を通過しても警官は注意していない。交番が注意したデータはつかんでいるか。自転車利用五則には傘さし、携帯について書かれていない。	・小平警察との意見交換で警察に伝えていきたい。	D	D	
質問	・大きな交差点では二段階右折が正しいのか、左側の大回りがいいのか。	・二段階右折が正しい	D	D	
質問	・グリーンロードはサイクリングロードなのか。都は歩道という認識のほずだ。狭山・境緑道、グリーンロードなど名前が変わっているが現在はグリーンロードで定着していると思う。	・自転車優先か、歩行者優先か、グリーンロードには自転車のマークが表示された箇所もある。都の考えはどうなっているのか、確認していく。	D	D	東京都ではグリーンロード(多摩湖自転車道)を歩行者と自転車が専ら利用できる自転車・歩行者専用道として管理しており、双方が安全に共存できる道路ととらえている。(東京都のホームページを参考にしてください。)
質問	・青梅街道を走っていると、床屋の駐車場に止めてある車の一部が歩道に飛び出している。自転車が通れない。警察も見ていると思うがどう考えているか。八百屋が歩道に商品を陳列していることについてはどう考えているか。	・安全な通行を確保することが大切であると考えている。	D	D	
○ その他(市政全般について)					
＜花小金井北公民館＞					
意見・要望	・マグニチュード6, 7の地震災害がおきたら、多摩湖の堤防は大丈夫か。シミュレーションはしているのか。決壊しないかが心配。		D	D	
意見・要望	・議会だよりに一般質問の記事、子ども女性のくくりがあるが、子どもと女性は別にしてはどうか。	・広聴広報委員会で議会だよりの紙面を検討中で、議員ごとに掲載することになる。またその後にご意見あれば伺いたい。	E	E	※12月定例会の市議会だよりから議員ごとの質問掲載に変更。

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・去年のお願いしたこと、見える人はスライドや書面があるからいいが見えない人への対応をもう一歩すすめてほしい。 ・資料を事前にHPでわかるようにして、議会マガジンで案内、資料も見れたらと思う。 		C	B	視覚障がいのある方に希望により事前にデータをメールすることを実施予定です。
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・防災懇談会の常設を。HUGゲームの中にどこにトイレつくるか検討したことがある。都立高校には浄水器を備蓄しているが市立小中学校にはない。 		D	D	
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障害者の二次避難所への経路は決まっているのか。自分の自治会ではいつ避難所から二次避難所に行く訓練を消防署にたのんでやってもらうことになっている。 		D	D	
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所一か所に1500人くらいの避難人数を想定しているが、その人数で足りるのか。また備蓄品がかわっていないことも心配。(毛布10枚くらいしかない) 		D	D	
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線で言葉での放送を常時して欲しい。「帰宅時間です」など。 		D	D	
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・地域センターに備蓄倉庫があるが、メンテナンスしてない。補充もなく、品目チェックもしてない。個人のもの、公的に準備するものと役割を明確にしてほしい。 		D	D	
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・条例をつくるには様々な地域で市民参加を。小さな声に要点があったりする。条項に定期的な見直しをすることを入れてほしい。 		D	A	生活文教委員会の政策提言による。
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・議会基本条例にある災害時のこと、議長招集できる、全員協議会を設けては？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・細則でつくっている。小平市議会災害時対応指針準用、災害対策幹事長会議 	B	B	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・13小の防災ネットワークはとてもよい。保護者や地域の人を中心に なっている。社協の人いろいろやっている。		D	D	
意見・要望	・(東久留米の方)こういう話しあい、市民と議会と職員もこの場で民主 的にやっていてすばらしい。災害時には小平エリアに残ってしまうので 心配で来たが安心した。		D	D	
意見・要望	・東久留米市のよいところは、湧き水がある、ウォーキングの時には広 報している、水力発電の模型を作って公衆トイレの電力に使っている など。		D	D	
質問	・東京街道、道路拡幅工事(新小金井街道から西へ)について、詳細をし りたい。	・主管課に確認します。	A	A	東京街道は都道であり、東京都か からは ・28年度は電線地中化埋設工事 を予定 ・用地取得が8割すすんでいるとの 情報提供いただいている。 現在、工事が停止しているようだが、 特段情報は得ていない。 また新年度になれば新年度の工 事予定の情報提供があるとのこと でした。
質問	・災害時、トイレがひっ迫する。仮設トイレをどのように確保するのか。 バキュームカーは確保できるのか。トイレもバキュームカーの確保も計 画に入っていないようだ。	・マンホールトイレの設置を進めている。	D	D	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・医者の人数を増やしてほしい。病院での待ち時間が長くて寮の食事 時間に間に合わないこともある。	・市の所管事務ではないが、例えば昭和病院であ れば市から改善提案などを出している。大きいと ころでは日本医師会だろう。	E	E	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・昭和病院の評判がよくない。府中病院はロビーに患者の権利が掲げられていて安心感がある。こういう姿勢が大切だと思う。		E	E	
意見・要望	・昭和病院に行ったら「かかりつけ医に行け」と言われて、嫌な思いをした。改善してほしい。	・昭和病院組合議員を通して伝える。	E	E	
質問	・見守りは高齢者だけか？ 高齢だけでなく孤立している人がいる。	・最初は全世代を対象に考えていた。どこから手を付けるかということで、まずは高齢者からと考えた、その点は超党派で課題認識をもっている。	D	D	
<中島地域センター>					
意見・要望	・上水新町地域センターで報告会があった際にも出た意見だが、中島町には地域公共交通が足りないと考えている。えんかつフェスティバルの際に提案したが、どうなったか。市役所に行ける公共交通機関を早期に作ることを望む。	・部署が違うためわからないが、地域公共交通がないことはよく存じている。ご意見確かに承った。	D	D	
意見・要望	・コミュニティタクシーを考える会に南西部地区(中島、小川、鷹の台、小川西)が発足し、週1回検討を進めている。アンケートの結果をまとめ、審議会委員が既存の路線を体験乗車し、試行ルートを考えているところなので、傍聴していただきますようよろしくお願いします。場所は市役所です。		D	D	
意見・要望	・小平市で窓口サービスを向上するためには大変な費用が掛かると思う。		D	D	
意見・要望	中島町のことをお話しすると、行政の目が行き届かないところではないか。立川や東大和のほうが近く、道も狭いので大きな車が来ると自転車も通れない、災害には弱いのではないかと。また、カーブミラーなどもあまりない。行政には中島町をもう少し気にかけてもらいたい。	・道路状況の悪さはあるが、自然に恵まれ、駅に近い利便性はあるのではないかと。しかし、地域公共交通がないことも事実であるので、議員として改善につなげていきたい。声をかけてくれればいつでも見に行く。	D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・自治会の会長を2年間やっているが、まとまりが全くない。自治会として地元の議員に相談し、市に働きかけをしていきたいと考えたが、反応がない。今度餅つき大会をしようと思うが、やらなくなって10年たつのでやり方がわからない。詳しい方を知らないか。	・私も自治会長をしているが同様の悩みがある。自治会同士の交流はなかなか難しい。餅つきは神社を中心に行っている。手返しなど細かい作業ができる人材が減ってしまったのは事実である。	E	E	
意見・要望	・街づくりのことでワークショップをしている。プチ田舎という方針があり、とてもよいと思う。一方で小川駅西口に高層マンションができるという計画があるが、それはプチ田舎の方針と相反するのではないか。		D	D	
意見・要望	・小平市を太陽光発電日本一にしようという計画もよいと思うが、仲町公民館は総ガラス張りであり、その方針に反するのではないかと思うのだが、どうか。		D	D	
意見・要望	・(公共施設マネジメントについて)方針が二つに分かれているようで不安に感じている。ワークショップをするのであれば、使う側(市民)の声をもっと受け止め、反映させてほしい。		D	D	
意見・要望	・5年前に市政報告会に参加したことがあるが、質問したことに関する回答がなかった。質問について回答しないことがないようにしてほしい。		D	D	
意見・要望	・違法駐車がまかり通っており、自治会でも呼びかけているが何ともならない。また、高齢になり、駅に行くのが難しくなった。この現状を議会は知っているか。	・公共交通会議に注目してほしい。委員会の動向にもご注目ください。貴重なご意見ありがとうございます。	D	D	
<なかまちテラス>					
意見・要望	・ごみ収集の方式は、ステーション方式よりも戸別収集に変えるべきではないか。回田町では大型開発があり、今までごみの集積所になっていたところが、使えなくなり問題になっている。地域を決めてモデル的に戸別収集をやってみたらどうか。	・平成31、32年ごろで有料化される予定。有料化と同時に戸別収集になる。有料化まで期間があるので、異物混入について、より啓発が必要だろう。実証実験については現在話題にはなっていない。	C	D	

A: 市に申し送りました B: 実施済み又は実施予定です C: 検討中です D: 参考とさせていただきます E: その他

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・集積所の方式だと、集積所の管理が大変である。カラスが散らかした後の片づけ、認知症の方が出したごみの回収、地域外の人が出すゴミの異物の分別、当番を決めても清掃しない人があるなど苦労がある。週二回のごみネットの管理など、その時間はどこにも行けない。		A	A	小平市ではご要望をいただいた市民の方に11月8日に電話をして、現認確認した後、啓発の張り紙があること、ゴミの出し方のチラシをポストインするなど提案したが、「少し様子を見る」とのことでした。
意見・要望	・ステーション方式だと、排出者が特定されない。本来資源として処理されるべきものが、捨てられている。地域を決めて戸別収集の実証実験を行えば、早く導入できるのではないか。		D	D	
意見・要望	・道路にごみを出さざるを得ない状況で、道路の幅員の半分を占拠しているところがある。周囲の15から20件でごみを出しているが、通行の邪魔になっている。マナーやルールが守られておらず、監視カメラの設置が必要ではないか。		D	D	
意見・要望	・行政と市議が一体の輪になって課題解決に取り組んでほしい。		D	D	
意見・要望	・行政経営のシステムについて経済的効率、リノベーション、イノベーションを進めてほしい	・受け止めさせていただく	D	D	
○ アンケートから					
意見交換会の内容について					
・良かった					
<花小金井北公民館>					
意見・要望	・早口の話は理解するのに苦労しました。		D	D	
意見・要望	・小平市の政策や防災等に関心のない人が多く、防災基本条例をつくっても、一部の市民にしか知ってもらえないのではないかと。もっと市からの防災についての広報活動が必要なのではないか。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・小平市議会は年4回定例会があるので、議会報告会は年4回開催するようにして欲しい。		D	D	
意見・要望	・良い会なので、もっと沢山の方に参加して頂けるよう周知徹底して、より多くの方の目にとまるPR法があればよいと思う。		D	D	
<中島地域センター>					
意見・要望	・どうしても地域の為に良いことを先んじてしまいます。		D	D	
意見・要望	・参加者の生の声が聞けて良かったです。		D	D	
<なかまちテラス>					
意見・要望	・議会が考えていることや、市民が考えていることが分かるため。		D	D	
意見・要望	・暇だから。		D	D	
意見・要望	・進行の議員の方がとても時間を気にしていて、それが気になった。		D	D	
意見・要望	・別のことで切実な問題があって、なにか解決できる方法が見つかるとういなど思ったので、テーマ以外にも意見交換できる時間は必要あるといいですね。		D	D	
意見・要望	・なかまちテラスにも音声誘導装置を付けてほしい。		D	D	
・おおむね良かった					
<花小金井北公民館>					
意見・要望	・条例だけでなく災害の実動についても市、議会、市民参加についての意志が感じられて良かった。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3 /28時点)	
意見・要望	・議会基本条例ができてよかったと思います。住民との意見交換の場をもつ事は相方にとってとても意味のあるものだと思います。議会とのきよりが縮みますよね。これからも続けてください。		D	D	
意見・要望	・いろいろな意見が出たことはよかったし、議員の皆さんの取組みにも好感が持てた。他の市民会議でも言えることだが、メンバーに片寄りがある。		D	D	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・重いテーマでしたが知恵を出し合っていくことが大事だと思います。		D	D	
<中島地域センター>					
意見・要望	・窓口のIT化にお金をかけるよりも、手続きの困難な方に対して個別の援助をする方が(高齢者の方、障がいのある方には)ありがたいです。		D	D	
意見・要望	・市役所のロビーで手続きを助言してくれるパートの(多分)女性の方が親切だったので、ホッとしました。苦情だけでなく良い点も紹介したいので書きました。		D	D	
<なかまちテラス>					
意見・要望	・進行が上手だった。		D	D	
意見・要望	・自転車利用に関する安全の問題や観光利用について現状や意見を知れたので。		D	D	
・要望や意見がある					
<花小金井北公民館>					
意見・要望	・東京街道の一部(錦城高校南交～霊園通り丁字)の拡幅工事の実施		D	D	
意見・要望	・水害の問題として、多摩湖堤の崩壊についてシミュレーションをしておくこと。想定外とは言ってはすまずべきではない。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・若者の意識の向上が必要。		D	D	
意見・要望	・戦中となり組制度の悪い面も知っているが、現在の高齢社会では、ゆるいとなり近所のおせっかいが必要であると思った。自治会で介護保険制度について学習会を数回聞いたが制度の改悪が進む今日、学習会の必要を痛感している。		D	D	
今後の意見交換会への参加について					
・ぜひ参加したい					
<花小金井北公民館>					
意見・要望	・市の防災計画の見直し		D	D	
意見・要望	・大事なことだし、自分の経験が生かせる。		D	D	
意見・要望	・とても参考になりました。		D	D	
意見・要望	・小平を住みやすい町にしたいから。		D	D	
意見・要望	・市民との意見交換会だから		D	D	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・テーマに沿って議員と具体的な話ができるから。議員の人柄や様子がよくわかるから。		D	D	
意見・要望	・よりよい市になっていけるよう見ていきたい。		D	D	
意見・要望	・暇だから。		D	D	
意見・要望	・皆さんの意見が聞けるから。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・市政策についての説明が直接聞ける。		D	D	
<中島地域センター>					
意見・要望	・これからの方向を見定めたく。		D	D	
<なかまちテラス>					
意見・要望	・今後の政策提言の内容について市民の方の生の意見が聞けるため。		D	D	
・できれば参加したい					
<花小金井北公民館>					
意見・要望	・結果情報が知りたい。		D	D	
意見・要望	・防災意識(自含)の向上の為		D	D	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・面白い。		D	D	
意見・要望	・情報の交換。		D	D	
<中島地域センター>					
意見・要望	・現在、どういうことに不満、要望等があるかわかるから		D	D	
意見・要望	・テーマ別で実施される地区が遠いと行きにくい、その地区地域のことをテーマにしてほしいという意見には賛成です。		C	D	
<なかまちテラス>					
意見・要望	・有意義な会議だから。議会の動きを知りたいと考えているとともに、議会任せにせず、市民の側からも提案・要望を出していきたいので。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
・その他ご意見					
<花小金井北公民館>					
意見・要望	・市民参加では、一般市民、地域代表のほかに企業に勤めて防災担当の経験のある人を入れても良いかと思ます。経営企画、総務、ITなど。例えば私はIT部門長でしたので災害対策本部のメンバーでした。サイバーセキュリティなどの防災担当でもありました。企業は自治体と同じ災害対策ではありませんが、参考になることもあるかと思ます。		D	D	
意見・要望	・自治会に入っている、入っていないではなく、小平市民であれば同じように扱われる基本条例をつくってほしい。市民意見をできるだけたくさん集めて盛り込んでほしい。市民は子どもから高齢者までいるので、特定の人たち特定のグループだけの意見にならないようにしてほしい。		D	D	
意見・要望	・資料の事前配布をお願いしたい。		C	B	視覚障がいのある方に希望により事前にデータをメールすることを実施予定です。
意見・要望	・1議員=1校担当、27議員=27校(小18校、中9校)担当→防災初動隊長担当⇔防災備蓄品チェック プラス 小学校LINEの活用。議長防災本部副本部長担当。		D	D	
意見・要望	・都立高校等、都の施設には浄水器があるが、27校にはない。		D	D	
意見・要望	・高齢者、障害者のいっとき避難所から地域センター等2次避難所への移動の訓練の回数を増やす。(現在消防署)		D	D	
意見・要望	・防災無線が本当に使えるかのチェック(現在「七つの子」などの音楽のみ)東大和市、立川市のように「現在小学生の帰宅時間です」の放送をすれば、防犯対策にもなり、災害時に使用できるのかがわかる。		D	D	
<御幸地域センター>					
意見・要望	・挨拶の中で、自治基本条例の話がありました。「小平市の憲法」との説明がありました。私は小平にとって大事な条例であると考えていますが、この表現が適当なのかどうか疑問に思いました。		D	D	

種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
			取扱い (12/14時点)	取扱い (3/28時点)	
意見・要望	・パワーポイントの数値が小さすぎて見えない。		C	D	
意見・要望	・見守りは、行政サービス頼みではダメではないか。ただ、サービスを受ける側も、受けたくない気持ちがあり、頑固だったりして、助けを求めたくないけど、とても難しいので声をかけにくい。		D	D	
意見・要望	・参加している方の、個別に対応したり、体験した話を聞くことができたので、とても有意義でした。課題も沢山あることが分かりました。		C	D	
意見・要望	・私の夢の構想は子育て世代とシルバー世代が集うカフェ。多摩済生地域包括がやっているオレンジカフェのような民間レベルのカフェ 働き手…①小さなお子さんがいてフルタイムで働けない母親 ②認知症の親を介護している方が親と一緒に来て少し働 ③お元気で長時間と体力、やる気のある方どなたでも。 利用者…①認知症の方、ご家族 ②おしゃべりしたい方 ③小さなお子さんとお母さん		D	D	
<なかまちテラス>					
意見・要望	・市民参加について 行政サイドは行政に都合の良いところだけ市民参加を呼びかけているように感じます。		D	D	
意見・要望	・議会は担当のまたがるような事業についてはできるだけ市民参加で考えてほしいと思います。		D	D	
意見・要望	・観光スポットが分散しているところほど、レンタサイクル等の手軽に使える交通手段が必要です。		D	A	環境建設委員会の政策提言による。
意見・要望	・ナビマークについて、他の先進例ではカラーリング(水色や緑など)でわかりやすくしている例もあります。		C	A	環境建設委員会の政策提言による。
意見・要望	・なかまちテラスにも音声誘導装置を付けてほしい。新しい施設にはつけてもらえるはずだった。入口とトイレには絶対必要です。		D	D	